

将来をデザインしよう

1 題材名 将来をデザインしよう（学級活動）

2 学習のねらい

- 進路について関心を持ち、人生をどのように生きるか、そのために何が必要かを考えさせる。
- ジェンダーにとらわれずに、自分らしさを大切にしながら職業選択していくことの大切さや意義に気付き、望ましい男女共同参画社会の在り方について考えることができる。

3 展開例

活動の内容	教師の指導ポイント
1 本時のねらいを確認する。 将来をデザインしよう	
2 ○○なんて女らしくない ○○なんて男らしくない ・ ○○に入る言葉を考え、気付いたことを発表し、話し合う。 ・ 生徒のアンケート結果から感じたことを発表する。	○ 固定化された「女らしさ」「男らしさ」があることに気付かせる。
3 女性に向いている仕事は？ 男性に向いている仕事は？ ・ 各職業について考えさせる。 ・ 保育士についての説明を聞く。	○ すべて男女どちらもできる仕事であり、職業を選択するときに、無意識に男女の差で選んでいないか考えさせる。
4 自分らしさを発見し、自分の将来をデザインしよう ・ 将来の自分について考え、希望する姿を記入させる。 ・ 家事や子育てなど、家庭内の仕事についても考えさせる。	○ 本当に大切なことは「自分らしさ」であることに気付かせ、設問を参考にして自分自身や将来の自分について考えさせる。 ○ 自分が答えられるところだけでよいことを伝え、安心して取り組むことができるようにする。
5 自己実現した先輩の体験談を聞く。	○ 固定観念にとらわれず、自分らしい進路を選択する大切さに気付かせる。
6 学習のまとめ 今日の学習を振り返り、考えたことや感じたことなどを書いてみよう。	○ 本時の学習を振り返り、感想を発表させ、男女が性別にかかわらず、意欲に応じて個性と能力を發揮できる社会を築いていくことが大切であることに気付かせる。